

NAGAOKA News

市政の最近のできごとを紹介します。



延期の米フェス、アオーレで

新型コロナウイルスの影響で延期していた米百俵フェスを、アオーレ長岡で開催しました。3日間で約5千人が来場。20組の出演者による大迫力のライブや、長岡の食が味わえる“フェス飯”を楽しみました。(12月17日～19日)



雑居ビルに緊急立入検査

20人超が亡くなった大阪市北区のビル火災を受け、飲食店や事務所などが入る雑居ビルへの緊急立入検査を行いました。長岡駅周辺の54棟を対象に、避難経路の確保や避難器具の設置を確認しました。(12月21日～28日)



ボッチャで留学生と交流

多文化共生のまちづくりを進めるため、外国人市民の支援に取り組むボランティアなどの交流会を開催しました。パラスポーツ「ボッチャ」の体験では、幼稚園児が留学生の母国語で応援し、親交を深めました。(12月27日)



大口れんこん、カモから守る

中之島地域特産の大口れんこんをカモの食害から守るため、長岡技術科学大学と協力して追い払い機器を設置しました。カモが嫌がる音や光を出すほか、センサー付きカメラで対策の効果を検証します。(1月21日から)



◀空襲後の市街地で水をくむ人々(昭和20年8月3日撮影。戦災資料館所蔵。渡邊英徳さんがカラー化)



▶東京から栖吉町の普濟寺に疎開した松原国民学校の児童(昭和19年～20年ごろ撮影。川崎晶子さん提供。庭田杏珠さんがカラー化)

戦災写真カラー化 記憶を、鮮明に

長岡空襲の前後に撮影された白黒写真を、昨年引き続きカラー化しました。東京大学大学院教授の渡邊英徳さん、同大2年の庭田杏珠さん、新潟日報社と共同で実施。空襲の被害や生活の様子がわかる6枚を、AI(人工知能)の画像認識を活用して色付けしました。空襲体験者などから聞き取りを行い、当時の記憶を色に反映しています。

市ホームページで公開しているほか、2月27日(日)まで長岡戦災資料館に展示しています(月曜休館)。

問庶務課 ☎ 39・2203



弓道男子個人 優勝

中嶋 航大さん 帝京長岡高校2年
全国高等学校弓道選抜大会
(12月23日～25日)

「毎日の生活を支えてくれた家族、一緒に練習してきた部員や先生、そして地域の人の応援のおかげで優勝することができました。夏の全国大会を目指して、これからも頑張ります！」

ゴルフジュニア 優勝

橋詰 海斗さん 栖吉中学校3年
ゴルフダイジェストジャパンジュニアカップ
12歳～14歳の部 (8月5日・6日)



41年ぶり5度目の優勝

長岡高専男子バスケットボール部
全国高等専門学校体育大会(11月20日・21日)



学校対抗3位、女子100m自由形 小出零雪さん(1年)優勝

長岡高専水泳部
(小出さんは、前列右から3番目)
全国高等専門学校体育大会
(12月18日・19日)



スポーツチャンバラ 優勝

反り自 旺太さん(左。小太刀の部)
大崎 嘉成さん(楯小太刀の部)
いずれも栖吉小学校4年
全日本スポーツチャンバラ選手権大会兼スポーツチャンバラ世界選手権大会8～10級 (11月28日)

ウィンターカップ 県勢初の準優勝

帝京長岡高校男子バスケットボール部
全国高等学校バスケットボール選手権大会(12月23日～29日)



輝く、若者たち
全国で躍動